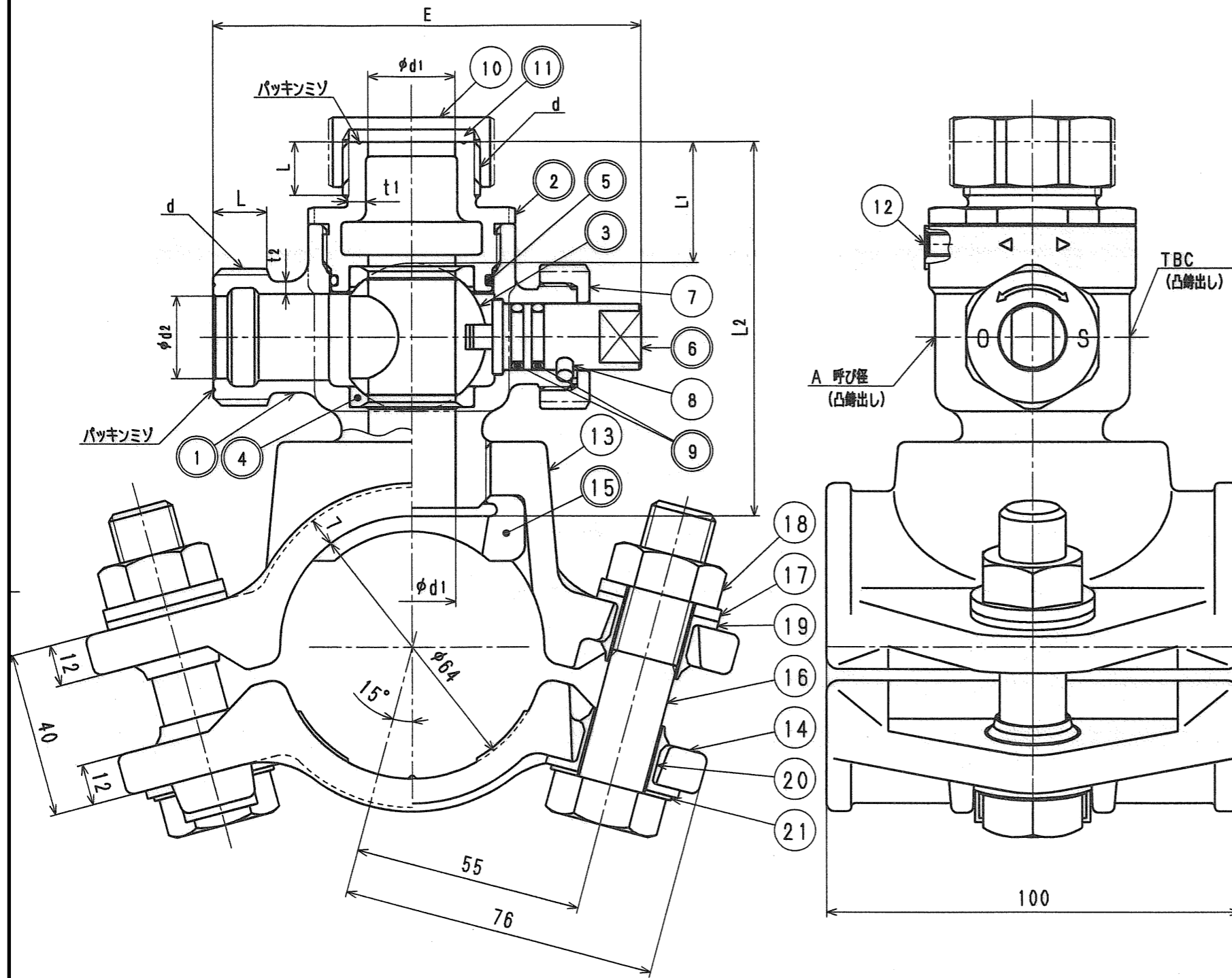


22 溶剤浸透防止フィルム
1000×800 厚さ0.1 (mm)



接水	品番	部品名	材質	規格番号	記号	摘要
○	1	胴	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	鉛除去表面処理
○	2	ボール押え	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	鉛除去表面処理
○	3	ボール	ビスマス青銅鑄物2種or3種	JIS H 5121	CAC902CorCAC903C	
○	4	ボールシート	テフロン樹脂	JIS K 6889	PTFE	
○	5	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
○	6	栓棒	青銅鑄物6種	JIS H 5121	CAC406C	
	7	保護ナット	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
	8	止めピン	ステンレス鋼線	JIS G 4309	SUS304-W	
○	9	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
	10	キャップ	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	11	キャップパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A
	12	止めネジ	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
	13	サドル	球状黒鉛鑄鉄	JIS G 5502	FCD450	黒色
	14	バンド	球状黒鉛鑄鉄	JIS G 5502	FCD450	黒色
○	15	サドルパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A
	16	六角ボルト	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
	17	平座金	冷間圧延ステンレス鋼帯	JIS G 4307	SUS304-CS	
	18	六角ナット	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	焼付防止処理
	19	絶縁体 上	ポリカーボネイト		PC	
	20	絶縁体 下	ポリカーボネイト		PC	
	21	保護ワッシャ	冷間圧延ステンレス鋼帯	JIS G 4307	SUS304-CS	
	22	溶剤浸透防止フィルム	ポリエチレンフィルム		PE	

注：部品表「接水」欄の○印及び 部品引出し番号の◎印は、水道水との接水部をしめす。

許容差

- dのねじは、JIS B 0202による。ただし、許容差はJIS B 0202の附属書に規定するB級とする。
- t1、t2の許容差は、 $^{+0.05}_{-0.5}$ mmとする。
- d1の許容差は、 $^{+0.3}_{-0.0}$ mmとする。
- 六角ボルトの寸法及び許容差は、JIS B 1180 (六角ボルト) 附属書表2の並とし、六角ナットの寸法及び許容差は、JIS B 1181 (六角ナット) 附属書表2の並とする。ねじの等級は、JIS B 0209 (メートル並目ねじの許容限界寸法及び公差) 7H及び8gとする。平座金は、JIS B 1256 (平座金) 並形面取りによる。
- 鑄造し部分は、JIS B 0403 (鑄造品寸法の普通許容差) 附属書1 (鑄鉄品の普通寸法公差) の並級とし、切削加工部分は、JIS B 0405 (削り加工寸法の普通許容差) の粗級とする。

- 注記：1) 六角ナットには焼付防止の為、二流化モリブデン処理を施す。
2) サドル及びバンドの塗装は、黒色 (エポキシ樹脂粉体塗装) とする。
3) 対応可能管径：φ63~φ66

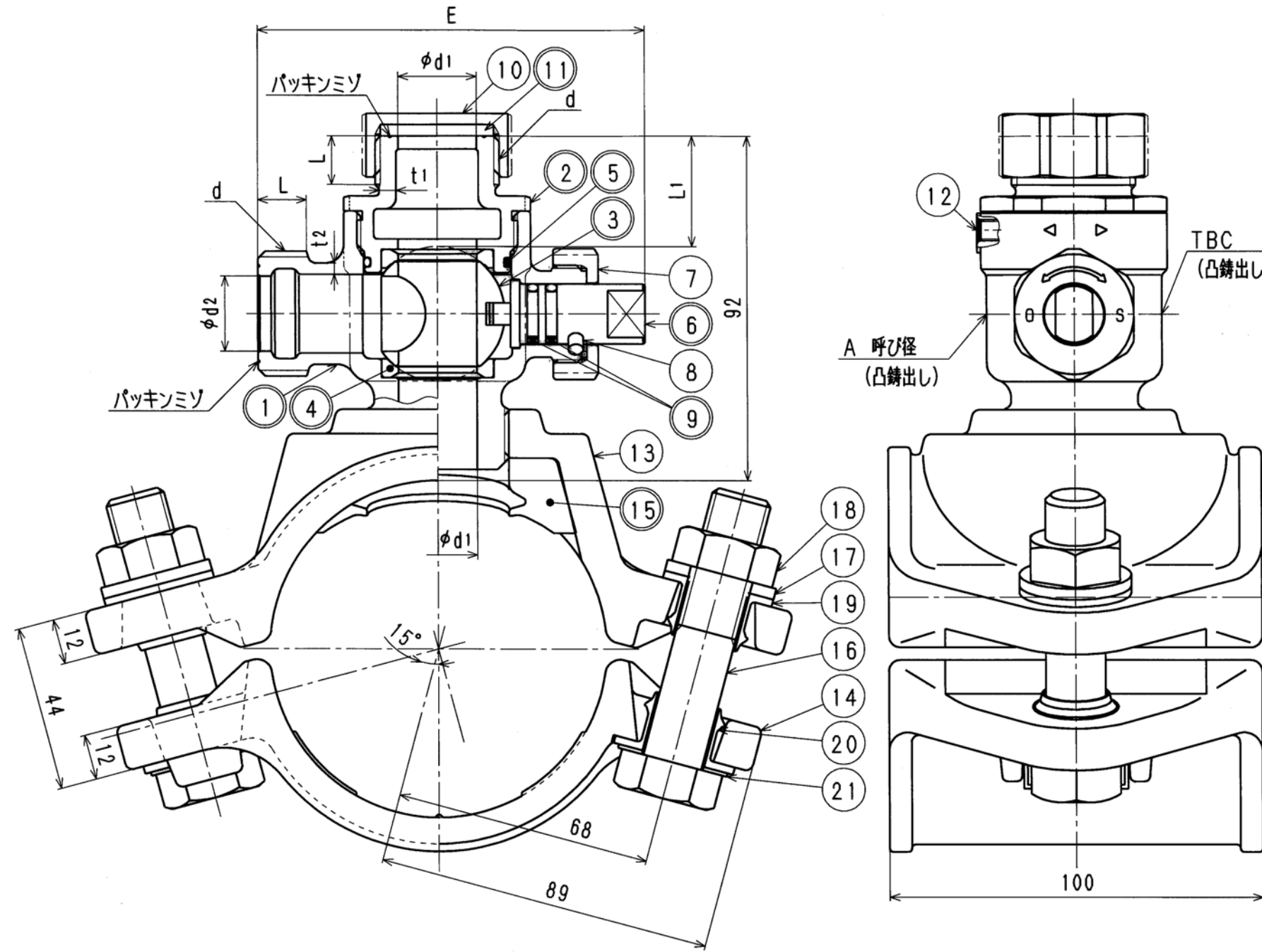
分水部寸法表

呼び径	d	t1	t2	d1	d2	L	L1	L2	E	ボルト呼び	ボルト長さ	ボルトねじ長さ
20	G1	4.5	3	21	20	13	26	91	99	M16	70	38
25	G1 1/4	6.0	3	26	25	15	27	102	109	M16	70	38

来歴	2			
	1			
No	日付	理由	担当	
該当規格				

承認	検図	製図	設計	品番	50×20~25 BXHP-1K F
		長山	長山	品名	配水用ポリエチレン管サドル分水栓耐溶剤フィルム付
				尺度	Free mm
株式会社 タブチ				日付	2008年 9月10日 A3

22 溶剤浸透防止フィルム
1200×1000 厚さ0.1 (mm)



分水部寸法表

呼び径	d	t1	t2	d1	d2	L	L1	L2	E	ボルト呼び	ボルト長さ	ボルトねじ長さ
20	G1	4.5	3	21	20	13	26	91	99	M16	90	45
25	G1 1/4	6.0	3	26	25	15	27	102	109	M16	90	45

承認	検図	製図	設計
三宅	長山		
来歴	No	日付	理由
該当規格			担当

接水	品番	部品名	材質	規格番号	記号	摘要
○	1	銅	青銅鑄物6種 ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120 JIS H 5120	CAC406 CAC902	鉛除去表面処理
○	2	ボール押え	青銅鑄物6種 ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120 JIS H 5120	CAC406 CAC902	鉛除去表面処理
○	3	ボール	ビスマス青銅鑄物2種 ビスマス青銅鑄物3種	JIS H 5121 JIS H 5121	CAC902C CAC903C	
○	4	ボールシート	テフロン樹脂	JIS K 6889	PTFE	
○	5	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
○	6	栓棒	青銅鑄物6種	JIS H 5121	CAC406C	
	7	保護ナット	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
	8	止めピン	ステンレス鋼線	JIS G 4309	SUS304-W	
○	9	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
	10	キャップ	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	11	キャップパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A
	12	止めネジ	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
	13	サドル	球状黒鉛鑄鉄	JIS G 5502	FCD450	黒色
	14	バンド	球状黒鉛鑄鉄	JIS G 5502	FCD450	黒色
○	15	サドルパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A
	16	六角ボルト	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
	17	平座金	冷間圧延ステンレス鋼帯	JIS G 4307	SUS304-CS	
	18	六角ナット	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	焼付防止処理
	19	絶縁体 上	ポリカーボネイト		PC	
	20	絶縁体 下	ポリカーボネイト		PC	
	21	保護ワッシャ	冷間圧延ステンレス鋼帯	JIS G 4307	SUS304-CS	
	22	溶剤浸透防止フィルム	ポリエチレンフィルム		PE	

注：部品表「接水」欄の○印及び 部品引出し番号の◎印は、水道水との接水部をしめす。

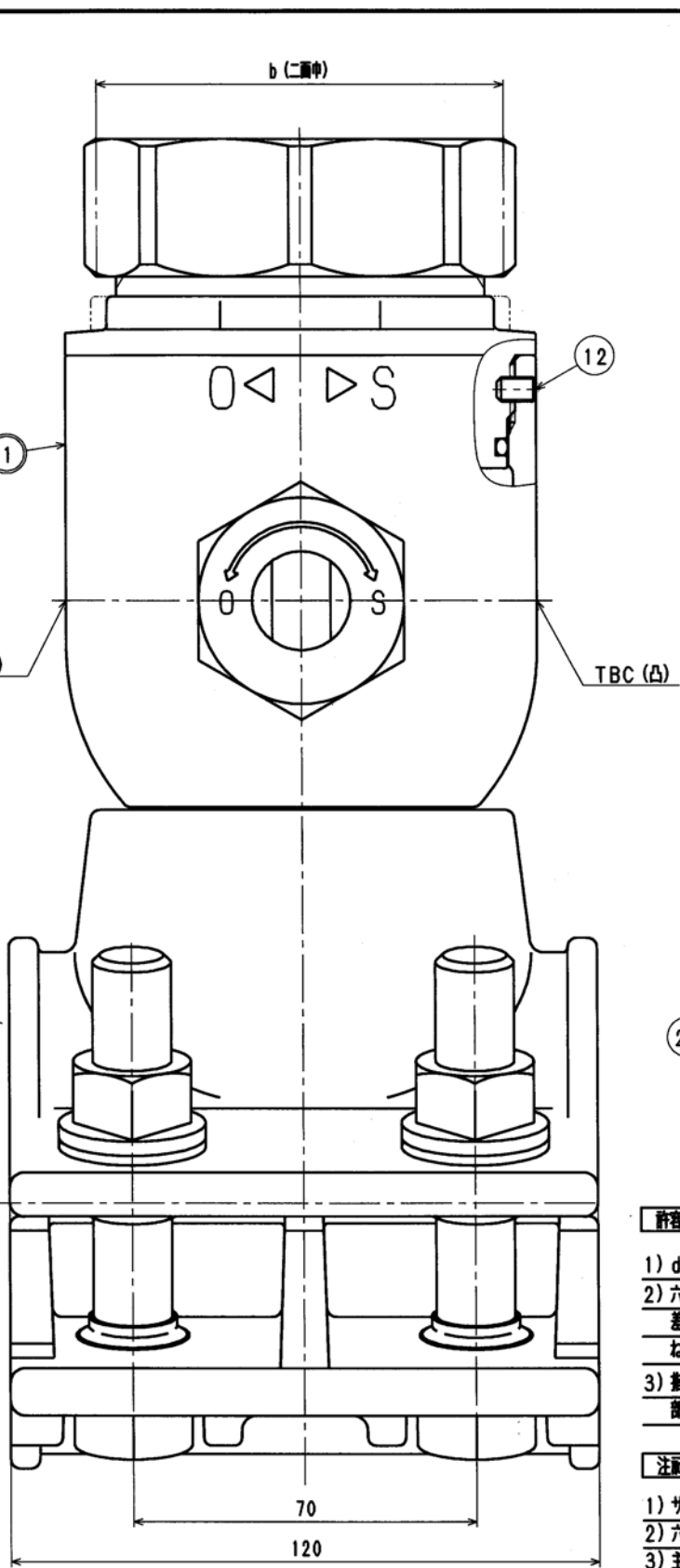
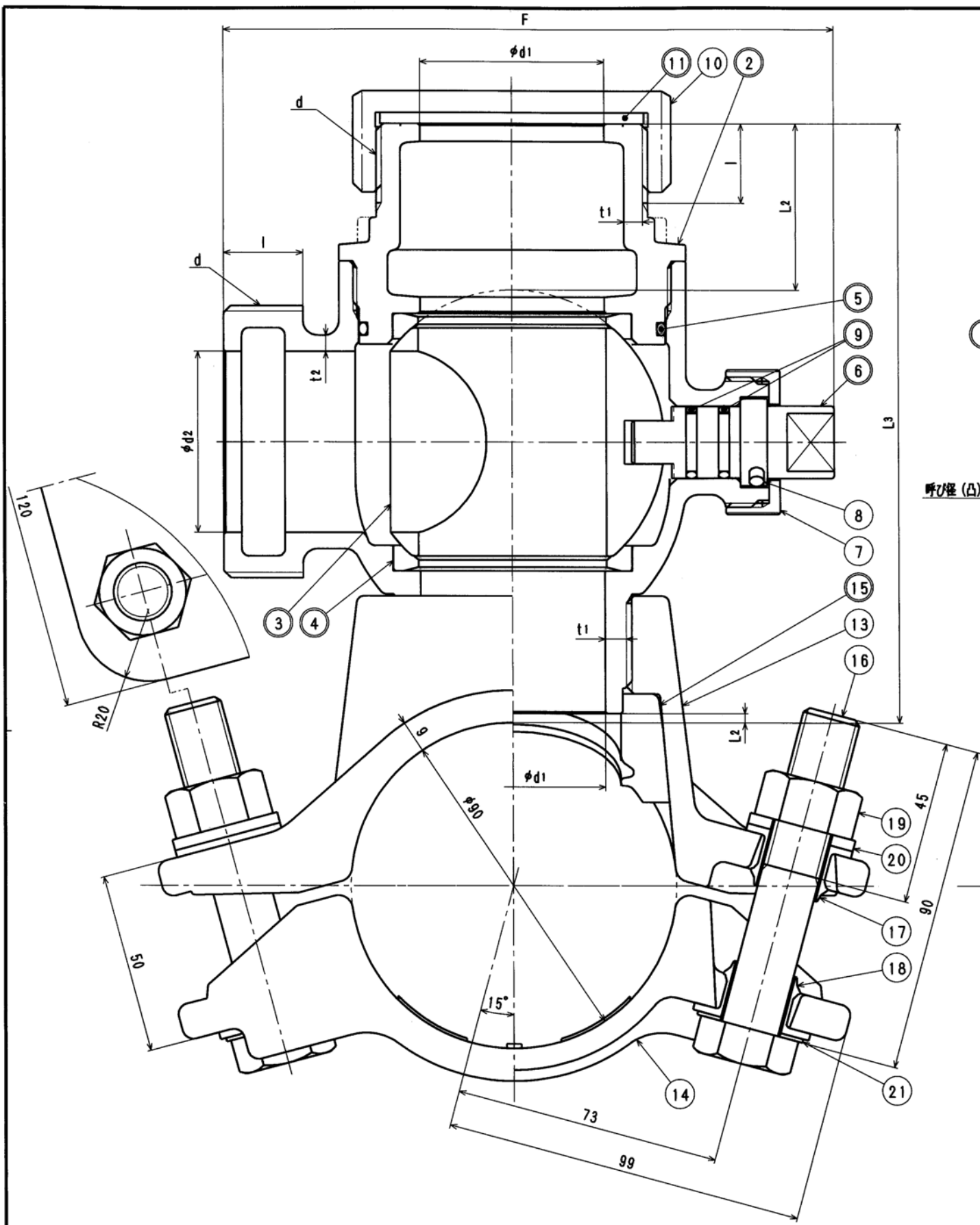
許容差

- dのねじは、JIS B 0202による。ただし、許容差はJIS B 0202の附属書に規定するB級とする。
- t1、t2の許容差は、 $+0.05$ とする。
- d1の許容差は、 $+0.3$ とする。
- 六角ボルトの寸法及び許容差は、JIS B 1180 (六角ボルト) 附属書表2の並とし、六角ナットの寸法及び許容差は、JIS B 1181 (六角ナット) 附属書表2の並とする。ねじの等級は、JIS B 0209 (メートル並目ねじの許容限界寸法及び公差) 7H及び8gとする。平座金は、JIS B 1256 (平座金) 並形面取りによる。
- 鑄放し部分は、JIS B 0403 (鑄造品寸法の普通許容差) 附属書1 (鑄鉄品の普通寸法公差) の並級とし、切削加工部分は、JIS B 0405 (削り加工寸法の普通許容差) の粗級とする。

- 注記：1) 六角ナットには焼付防止の為、二硫化モリブデン処理を施す。
2) サドル及びバンドの塗装は、黒色 (エポキシ樹脂粉末塗装) とする。
3) 主材料がビスマス青銅鑄物2種の場合、品番の末尾に「-L」を付加とする。

品番	75×20~25 BXHP-1K F (-L)
品名	配水用ポリエチレン管サドル分水栓 耐溶剤フィルム付
尺度	Free mm
日付	2013年 8月23日
担当者	A3

株式会社 タプ子



接水	品番	部品名	材質	規格番号	記号	備要
○	1	胴	青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	鉛除去表面処理
○	2	ボール押え	ピスマス青銅鋳物2種	JIS H 5120	CAC902	鉛除去表面処理
○	3	ボール	ピスマス青銅鋳物2種	JIS H 5121	CAC902C	
○	4	ボールシート	テフロン樹脂	JIS K 6889	PTFE	
○	5	Oリング	合成ゴム		NBR	
○	6	栓棒	青銅鋳物6種	JIS H 5121	CAC406C	
○	7	保護ナット	青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	8	止めピン	ステンレス鋼線	JIS G 4309	SUS304-W	
○	9	Oリング	合成ゴム		NBR	
○	10	キャップ	青銅鋳物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	11	キャップパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A
○	12	止めネジ	ステンレス鋼線	JIS G 4303	SUS304-B	
○	13	サドル	球状黒鉛鋳鉄	JIS G 5502	FCD450	黒色
○	14	バンド	球状黒鉛鋳鉄	JIS G 5502	FCD450	黒色
○	15	サドルパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A
○	16	六角ボルト	ステンレス鋼線	JIS G 4303	SUS304-B	
○	17	総合体(上)	ポリカーボネイト		PC	
○	18	総合体(下)	ポリカーボネイト		PC	
○	19	六角ナット	ステンレス鋼線	JIS G 4303	SUS304-B	焼付防止処理
○	20	平歴金	焼硬ステンレス鋼線	JIS G 4305	SUS304-CP	
○	21	保護ワッシャ	焼硬ステンレス鋼線	JIS G 4305	SUS304-CP	
○	22	溶剤浸透防止フィルム	ポリエチレンフィルム		PE	

注: 部品表「接水」欄の○印及び 部品引出し番号の●印は、水道水との接水部をしめす。

22 溶剤浸透防止フィルム
1200×1000 厚さ0.1 (mm)

許容差

- dのねじはJIS B 0202 (管用平行ねじ) B級とする。
- 六角ボルトの寸法及び許容差はJIS B 1180 (六角ボルト) 並とし、六角ナットの寸法及び許容差はJIS B 1181 (六角ナット) 並とする。ねじの等級はJIS B 0209 (メートル並目ねじの許容差寸法及び公差) 3級とする。平歴金はJIS B 1256 (平歴金) 小形丸による。
- 指示の無い部分の寸法許容差は、鋳造部分JIS B 0412 (鋳鋼品普通許容差) 粗級、切削加工部分JIS B 0405 (削り加工寸法の普通許容差) 粗級とする。

注記

- サドル分水栓の表示は別に定める表示基準による。
- 六角ナット表面には焼付防止のため二酸化モリブデン処理を施す。
- 主材料がピスマス青銅鋳物2種の場合、品番の末尾に「-L」を付加する。

止水機構の呼び径	d	t1	t2	d1	d2	l	L1	L2	L3	F	b	ボルト
30	G11/2	5.0	3.5	31	30	17	38	3	128	142	55.0	M16
40	G2	5.0	4.0	41	40	20	42	2	148	153	68.0	M16
50	G21/2	5.0	4.5	51	50	22	46	2	166	169	83.0	M16

承認	検図	製図	設計
No.	日付	理由	担当
該当規程			

品番	75 BXHP-1K. F (-L)
承認	三宅 津田
製図	Free
設計	mm
日付	2013年 8月23日 A2
会社名	株式会社 タブチ